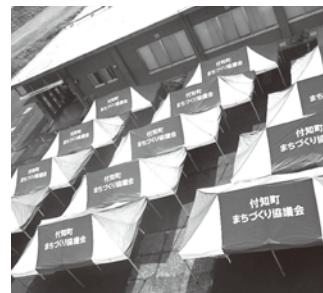


宝くじの助成金でテントを整備



宝くじの社会貢献広報事業として、(二財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、付知町まちづくり協議会が地域イベント用テントを整備しました。

今後、さまざまなコミュニティ活動に活用されます。

問 市民協働課 (☎内線 325)

職業体験を通じて校庭の環境を整備



11月21日、中津川建設協会

青年部中青会の皆さんと付知南小学校6年生の児童が、鳥小屋の跡地の整地や支柱撤去の見学のほか、ドローンによる空撮や測量体験などを行いました。児童たちは「ドローンがすごく高く飛んでいてすごかった」「工事機械を自分の体のように操る職人さんが話しており、建設業への関心や理解を深めていました。同青年部の皆さんには、平成19年から地域貢献事業として市内の学校施設整備にご協力いただいています。

問 教育企画課

(☎内線 4213)

令和6年度献血推進功労者表彰を受賞

献血運動の推進に積極的に協力し、顕著な功績を挙げた次の団体が、献血推進功労者として表彰状などを授与されました。

【受賞団体】(敬称略)

(株)デンソーテン

中津川テクノセンター

(株)吉川工務店

東美濃農業協同組合

問 健康医療課 (☎内線 622)

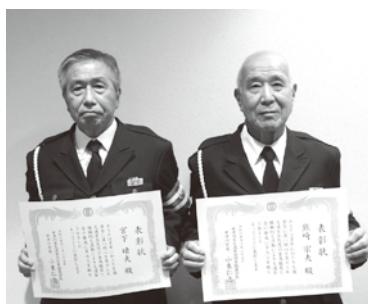
中津川市交通安全功労者表彰

11月25日、優良運転者等表彰伝達式が開催され、交通安全の推進に功労のあった次の方が表彰されました。

【受賞者】(敬称略)

熊崎 宗夫(写真右)

宮下 晴夫(写真左)



問 防災安全課 (☎内線 164)

加子母トマト生産組合が日本農業賞岐阜県代表に決定

経営や技術の改善に意欲的に取り組み、地域社会の発展にも貢献している団体などを表彰する「第54回日本農業賞」の岐阜県代表として、加子母トマト生産組合が選ばれました。

同組合は、「食ったらわかるかしもトマト」をスローガンに、ミネラル成分まで分析

する精密度土壌診断を実施し、土づくりにこだわる「中嶋農法」に一丸となつて取り組んでいます。また、地元の牛糞などの地域資源を可能な限り活用した「かしもぼかしプレミアム」を開発するなど、持続可能な産地の形成を進めています。

全国審査の結果は2月頃発表される予定です。



問 農業振興課 (☎内線 269)

農林水産大臣から感謝状

農林水産統計調査に長年にわたり協力された次の方へ感謝状が送られました。(敬称略)

中島元喜(加子母)
細江輝之(加子母)

この調査結果は、現在の農業経営の実態を把握し、農林水産行政資料として幅広く活用されています。

問 東海農政局統計部調整課
(☎052-763-4729)

担当課 農業振興課(☎内線 269)

岐阜県緑化功労者表彰

えなさん
胞山県立自然公園の恵那山をはじめ、富士見台高原や根の上高原で、登山道や林道の環境整備活動や希少植物の保護活動、森林や里山などの自然を紹介するインスタクターとして、長年にわたり尽力された点が評価されました。

【受賞者】(敬称略)

栗谷本征二



問 林業振興課 (☎内線 243)